



命令	現在員	異動
二 天作命第三九號	<p>八月十九日 上曜日 晴 於ハフチムーノコロカク南オ五軒</p> <p>一 朔ケチ八月十九日一時頃敵ハ第二線陣地奪回企圖ヲ有シ 照明彈ヲ發射シテハ熾烈ニ銃砲大ヲ集中且手榴彈 ヲ投擲シテ遂ニ我軍ノ陣地ヲ奪取セリ及撃ニヨリ企圖ヲ挫折 シ第一線陣地後方ニ敗走セリ</p> <p>一時三十分第五中隊ヨリ一小隊ノ増援ヲ得タルヲ以テ續イテ 第一線陣地ヲ殲滅スヘク鉄條網ノ破壊地地形ノ偵察 ヲ實施諸準備ヲシテ四時五十分五記命令ヲ受領ス</p>	<p>七 陸軍一第又 尾 前 真 一</p> <p>右記陣地貫通銃創ヨリ死者數人ヲ遂ク 陸軍一第又 廣 藤 春 人</p> <p>突腹部及右側胸打砲彈破片創ヨリ後退ス 一〇九名</p>

陸軍

0052

第二天隊命令

二月十九日。四、三〇
八ツノム北方約三軒

一敵陣地周囲ニ鉄條網ヲ有シ頑強ニ抵抗スルニ先鋒
一線ハ敵陣地ノ右翼據点ヲ完全ニ占領シテ

二大隊ハ明瞭期ヨリ攻撃ヲ再興シ此敵ヲ道路以北ノ
地奥ニ於テ捕獲殲滅セントス

三攻撃ニ重兵ハ第七中隊正面ニ指向ス

第五中隊ハ右第一線トナリ道路右側ノ高地ニ展開シ
前面敵ヲ攻撃シテ道路ニ向テ前進スベシ

四第七中隊(配属如故)ハ中第一線トナリ前面敵ヲ
攻撃シテ道路ニ向テ前進スベシ

五第六中隊(一小隊欠)ハ第一線トナリ敵ノ退路ヲ遠
断スル如ク攻撃スベシ

六機関銃中隊ハ第七中隊ノ右側後線ニ陣地ヲ占領シ
主トシテ第七中隊トノ戦闘ニ協力スベシ

東京・大橋納

命令

七 大隊砲小队ハ前住務續行ス

八 各中队攻撃開始ハ〇六・〇七

九 第六中队、一小隊豫備隊トシテ先ニ現在地ニ集結ス

十 予ハ暫ク現在地ニ在リ 前進ニ方リキハ第七中队、後方

ヲ前進ス

第三大隊長

三 柴

少

佐

下達法 第五 第六 機關銃 中队長 及各隊 命令 受領者 署名

× 口 達 ス

右命令ニ基キ左記命令ヲ下達ス

三 岩作 命令 第三 號

岩田 隊 命令

一月十九日 五 〇 〇
ハツアム 大 方 三 科

一 敵情 及 友軍 状況ニ大 作 命 第三 九 號ノ如シ

二 中队 (一小隊 欠 機關銃 一小隊 附) ハ 中 第一 線トナリ 前

面ニ 敵ヲ 攻撃シ 丁 字 路ニ 向 敵ヲ 捕 獲 せ ば 攻 撃 止 止

0054

一 第一小隊ハ右第一線トナリ現在地ニ展開シ本道村宇路
左
本側ニ向テ敵ヲ攻撃スベシ

四 第二小隊ハ右第一線トナリ現在地ニ展開シ下宇路右
側ニ向テ敵ヲ攻撃スベシ

五 機関銃小隊ハ中央後ニ位置シ主トシテ第一小隊ノ
戦闘ニ協力スベシ

六 攻撃開始時時期ハ六。〇トス

如予ハ指揮班トシテ第一線西小隊ノ中央後ヲ前進ス

岩田隊長 岩田中 尉

下連法 各小隊長ヲ集メテ口達

友命令ヲ下連大時行動ヲ開始シ敵一ツ無キ静寂ナラ
以テ敵陣約五十米迄由近ニテ廣盛ニ工事ヲ實施中ノ
敵隊ガ行動ヲ感知シ熾烈ナル火力ヲ集中セシメ地利
ヲ占メ且色圖隊ヲ構成シアル中隊ハ一舉ニ突入シテ

東京・大橋納

0055
0056

二 第一小隊ハ右第一線トナリ現在地ニ展開シ本道下字路
左 本側ニ向テ敵ヲ攻撃スベシ

四 第三小隊ハ右第一線トナリ現在地ニ展開シ下字路右

五 第五中隊第一小隊ハ鉄道線路西側高地ノ敵ヲ
攻撃スベシ之ヲ捕獲殲滅スベシ

下達法 各小隊長ヲ集メテ口達

右命令ヲ下達ス時行動ヲ開始シ敵一ツ無ク静寂ナラ
以テ敵陣約五十米迄前進セテ廣盛ニ工事ヲ實施中ニ
敵隊ガ行動ヲ感知シ熾烈な火カヲ集中セテ地利
ヲ占メ且モ爾後移リ捕獲シテ中隊ハ一舉ニ其入シテ

東京・大橋納

0055
0056

該陣地ヲ占領シ多數ノ敵ヲ捕獲シ且收走スル者ハ僅
射ヲ浴ビ逐ニ之ヲ殲滅スルヲ得タリ一時ニハ時手不
ナリ

在戰鬪ニ於テ第一小隊長中崎ヲ討以下四名ハ不幸
斃ニヨリ負傷セリ

中隊ハ直ニ戰死者ヲ負傷者ヲ收容シ世スルト共ニ死者
被服其ノ他整理ニ供シ十時ニ分終了ス

命令

四 天休命第四〇號

第三大隊命令

八月十九日 一三三〇
ハツアアケ

中隊ハ本命令ヲ奉リ速ニ轉達ス

ハツアアケノ敵ハ諸隊ノ力攻ニヨリ殲滅セラレタリ

大隊ハ爾後在何部隊ノ指揮下ニ入り搜索第五

聯隊第三中隊ニ續行シ「マサト」ニ向テ進出ス

ニ諸隊ハ速ニ隊置ヲ轉申ヲ掌握シ各隊毎ニ「ア

0057

命令

カザツクニ向テ前進スヘシ

三百餘名ヲ撃テ少尉ハ速ニ負傷者ヲ衛生隊ニ渡

送スヘシ

四ノハ、フワカザツクニ先行ス

第一大隊長 三 柴 力 佐

下達後 各隊命令受領者ヲ集メテ口達筆記セシム

右命令ニ基キ速カニ自轉車ヲ掌握スルト共ニ十五時

五分パワールカザツクニ集結ヲ完了ス

五 第二大隊命令第四一號

第二大隊命令 一月十九日 三三〇

一敵ハ、フワカザツク橋梁ヲ破壊シ其東岸陣

陣地ヲ占領シテ砲兵陣地ハ、セガマト附近ニ

在ルモノ如シ

花輪大隊ハ本道北側ヨリセガマトニ向テ攻撃ス

(東京・大橋納)

0058

二大隊(第八中隊)機關銃一分隊大隊砲小队各ハ
右第一線トナリ本道南側鐵道ニ沿テ地區ヲセカク
ツトニ向テ敵ノ左側塔ヲ攻撃セントス

三第六中隊ハ第一線トナリ先ス鐵道以南地區ヨリ
ムア一此河渡過點ニ進出スベシ

四爾余ノ諸隊ハ第一線トナリ左記順序ニ第一中
隊方ヲ續行スベシ

左記

大隊本部 第五中隊 機關銃中隊 第六中隊

五大隊砲小队ハ現在地附近ニ在リテ自動車部

隊ヲ指揮シ大隊主力ヲセカマツテ進出スルニ本

道ヨリ部隊ニ進及スベシ

六第六大隊本部ノ先頭ヲ前進ス

第三大隊長 三 條 少

佐

下連法 各隊長並ニ各隊命令受領者ヲ集メテ

筆記セシム

當時敵砲彈ハ絶ヘズ本道ニ集中シ大ヲ浴セテ了
中隊ハ砲彈間隙ヲ冒シテマカマヨニ向テ前進ス
十六時ヨリ敵砲火ノ射撃イヨク熾烈ヲ極メ不幸
敵彈ハ第一小隊先頭ニ落下シ小隊ノ先頭ニアリテ
前進中ナリシ植村上等兵全彈ヲ浴ビ同日三時
至令戦死スルニ至レリ

同時指揮班ノ佐原一等兵自傷後退ス

六十九時コト林内ニ於テ夕食ヲ喫シ明朝朝食ヲ準備シ

三時再々明ノモトニ前進ヲ開始ス

五時大休止ニ入リ連日ノ戦闘行軍ナレドモ全員
志氣旺盛ナリ

陸軍上等兵

植村連

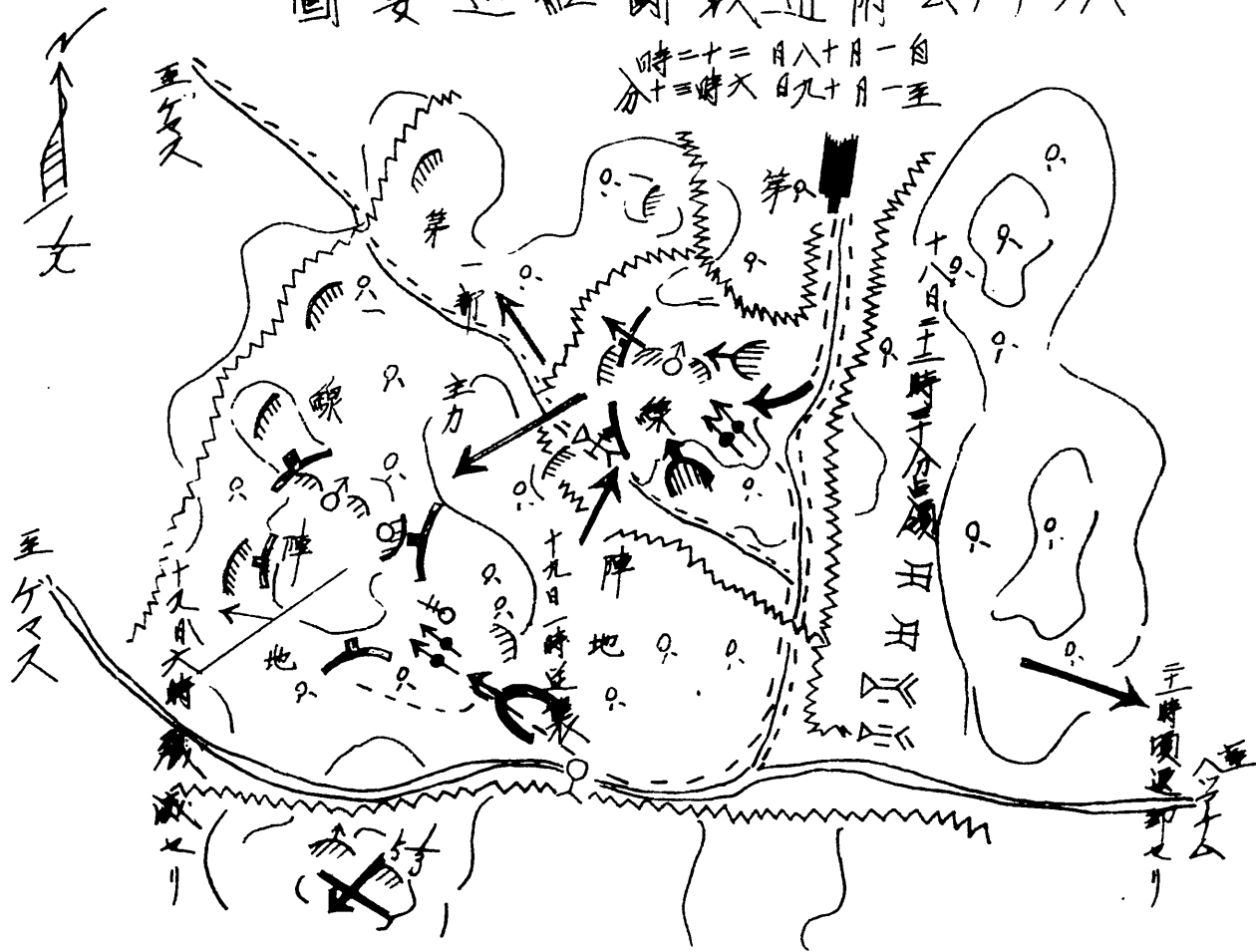
右

東京・大橋納

0060

ハツアム附近戰經過要圖

自一月十八日二十時
至一月十九日六時三十分



0061

三

現
在
員

陸
軍

敵砲彈、夕メ名譽、戦死ヲ遂ク

一 左胸部首管銃創 陸軍少尉 中崎錫基

一 右胸部砲彈破片創 陸軍衛生隊員 義一

一 右大腿部砲彈破片創 陸軍衛生隊中本 高太郎

一 鼻部貫通銃創 陸軍一等兵 山本 信夫

一 顔面側面下股及右股砲彈破片創 陸軍一等兵 原 忍

右六名負傷後退又

一〇三名

一月三日 日曜日 晴 於 山口県下関市北方五軒

一中隊八時起床朝食ヲ食シ再び前進ヲ開始ス

河川シシケル 濼地帯ニシテ水深一米ニ達スル所アリテ行

軍容易ナシキニテ 十二時五分ハマルル河上流地帯ニ達

シ第文中隊ハ材木ヲ伐採シ架橋作業ヲ實施ス 十六時三

分完成シ第二小隊ハ橋梁修理並渡河補助トシテ治

0062



現在員
月 日

踏入中隊ハ十八時五分渡河開始十九時 四十分渡河
完了ス

二 渡河兵ヲ明朝晝食ヲ準備セシメ二十時三十分ゴム林、
中ヲ縫ヒナカラ前進ス

三 二十時十分大休止ニ入ル 全員志氣旺盛ニシテ異常ナシ

一〇三名

一月三日 月曜日 晴 於セガマツト北方_{セカマツト}西_{セカマツト}料

一 三時甲分再々出發水深ニ未距離百末ノジシクル濕

地帯ニ達ス 各人ハ約三末ノ棒ヲ準備シ五時三十分渡

渉開始六時三十分渡渉完了ス 二 大夜入命第四ニ

號ヲ受領シ八時五分セガマツト北側本道上ニ出テ十時五分

分セガマツトニ達ス

二 午後八各小隊ヲテゴム林内、三日間、行動、完全ニ兵器

被服、手入並自轉車、整備ヲ實施セシム

東京・大橋納

0063

陸軍

勤務

一 本日勤務員五ノ如シ

部隊衛生

小林上等兵以下五名

命令

一 天作命第三號

第二大隊命令

一月三十一日午後
セガマツト

一 南面敵ハ佐伯部隊ノ力攻ヨリ夜未敗走セリ

大隊ハ佐伯部隊配属ヲ解カレ本局復帰セシメラル

一 大隊ハセガマツト南側ニ受カラ集結シ南後ノ戦闘ヲ

準備セントス

三 各隊ハ副官ノ指示ニ基キ受カラ集結スベシ

四 各隊ハ射撃警戒ヲ嚴チラシムベシ

五 富田中尉ハ行李自動車ニ收リ、プロカザックヲ積置

自動車ヲ前送スベシ

六 予ハ現在地ニ在リ

第二大隊長

三 柴 少

佐

0064

現在員

月 日

五

下達法 各隊命令受領者ヲ集メ口達筆記セシム

一・五名

一月三日 火曜日 晴 於セカマツトーラヒス

一中隊八時起永平八中隊長集合、夕ノ八時大隊本部ニ集合シテ聯隊本部ニ向フ

十一時五分聯隊本部ニ向フ 十一時三十分出發シ得ル準備ニシテ

二十五時天作第四四號ヲ受領シ十六時甲分自轉車部隊

ハ西原大尉ノ指揮ニヨリ先ズラビスニ向ヒ前進ス三時

ラビスニ到着ス 三十二時宿營準備ヲ完了ス

五 天作命令第四五號ニ基キ柳路伍長以下九名片岡少

尉ノ直屬ヲ反ケシム

四 天作命令第四四號

第三大隊命令

一月三日 一四二七

一大隊八河村橋田ニ入りラビスニ向ヒ前進ス

東京・大橋納

0065

二 自轉車部隊ハ先任中隊長ノ指揮ヨリ第三大隊ノ後
 方ヲラビスニ向テ前進スベシ
 ラビス以南ニ前進ハ別ノ命ス
 三 予ハ河村部隊自轉車輸送ノイハスニ向テ間之ヲ指
 揮ヲ命ゼラル
 四 自轉車部隊ハ左記行軍序列ニヨリ河村橋因自
 轉車部隊ノ後方ヲラビスニ向テ前進スベシ
 左記
 機關銃中隊 大隊砲小隊 大隊本部
 自轉車部隊ノ出發ノ時機ハ別ノ命ス
 五 予ハ本道橋梁附近ニアリ
 爾後自轉車部隊ト共ニ前進ス
 第三大隊長 三 柴 少
 下達法 各隊命令受領者ヲ集メ口達筆記セシム
 伍

0066

命令

六

三休命第四五號

第三大隊命令

一月二十五日
ス一〇〇

一 大隊ハ本平日夕、ラビスニ露營セントス

二 各隊ハ教營者ノ指示ヨリ就宿スベシ

三 警戒受トテ第七中隊ヨリ左記人員ヲ差出シ予因

少尉ノ指示ヲ受ケムベシ

下士官 一 上等兵 二 兵 又

各隊ハ直接警戒兵ヲ配置スベシ

一 予ハラビス南端ニアリ

第三大隊長 三 柴 少 佐

下連法 各隊命令受領者ヲ集メ、口達筆記セム

三休命第四六號

第三大隊命令

一月二十五日
セカマツト

一 杉浦初隊ノ第一線ハ道標ハ大附近ニ差出シ砲ヲ有

東京・大橋納

0067

スル敵ト交戦中ナリ

ラビスニ至ル間、橋梁ハ明神曉迄ニ修復ノ予定ナリ

河村部隊配属、自動車部隊ハ明三時五分、天保命

第四號ニ示ス順車ヲ以テ、セカ子、橋梁ヲ出發シ、ラビス

ニ前進セントス

三、部隊ハ同時迄ニ出發準備ヲ完了シテルベシ

四、予ハ現在此地ニ在リ

第二大隊長 三 柴 少 佐

下連法 各隊命令及領者ヲ集メテ口達筆記セシム

現在員 一、五名

一月三十一日 水曜日 晴 於 ラビス

一中隊ハ時起未随時出發シ得ルノ体勢ニアラシム

二、午前中先ズ兵各被服ノ手入後、自轉車ニ整備ヲ實

施セシム



現任員	大	命令	勤務
一、三名	<p>第二大隊長 三 柴 少 佐</p> <p>下達以各隊命令を煩者ヲ集メテ達筆記セシム</p>	<p>五 天保命第四七號</p> <p>第一月三日青スニ...</p> <p>第三大隊命令</p> <p>一 杉浦部隊第一線八目下ヨニペン北方道標ハニ在リ</p> <p>河村部隊ハクルアニニ向ヒ突進中ナリ</p> <p>大隊ハ本夜カヒスニ露營セントス</p> <p>ニ各隊ノ露營地ニハ現在ノ通リトス</p> <p>ニ警戒ハ各隊毎ニ實施スヘシ</p> <p>四 予ハ現在地ニ在リ</p>	<p>五午後ハ休養セシム</p> <p>四 本日勤務員左ノ如シ</p> <p>新隊衛兵 中 本 伍 長 以下 五 名</p>

東京・大橋納

0069

月 日

陸軍

命令

一月三十一日 金曜日 晴 於ラース—パロー

一 中隊ハ八時起永随時出發シ得ルノ体勢ニアラシム

二 大隊ハ十二時ヲビスニ出發建制順序ヲ以テ先ス道標ハハ
附近ニ向テ出發ス 十四時到着 夕朝食ヲ準備ス

三 大隊ハ天作命第四號ニ依リ河村部隊復歸、タノシ
ニ向テ前進ス 本道ニヨリ開道ニ入ルニ道路起伏シ前進意
ノ如クナリ 二十時五分ハローニ到着シニ天作命第五
號ニ基キ二十時五分宿營準備ヲ完了ス
不眠不休、夜行軍ナレドモ全員元氣旺盛ナリ

四 天作命第四號

第三大隊命令

一月三十一日 一、二、四、
ラビビヌ

一 河村部隊ハ昨夜ハローニ敵ヲ擊滅シ、クルマニニ向テ
突進中ナリ

杉浦部隊ハ頑敵ヲ逐次突破シ、目下道標ハ四附

0070

命令

五

近ヲ突進中ナリ

大隊ハ正午ヲ以テスヲ出發シ先ズ道標ハ入附近ニ向

前進セントス

河田支隊ハ大隊ノ後方約ニ科ヲ續行スル筈

ニ各隊ハ直チニ建制順序ニ依リ大隊本部ノ先頭ヲ

鐵道踏切トシテヲ集合スベシ

三 池本伍長ヲ指揮スル自動車部ハ自轉車部隊ノ

後方ヲ續行スベシ

四 予ハ大隊本部ノ先頭ヲ前進ス

第二大隊長

ニ 柴

佐

下連法各隊ノ命令受領者ヲ集メテ口達筆記セシム

二 大隊命令第四九號

第二大隊命令

一月十四日 一六〇〇
道標ハ

一 河村部隊ハヨシヨシ附近ニ在リテ前面敵ヲ攻撃中

東京・大橋納

0071

尤々ノ如シ

大隊ハ河村部隊ノ指揮下ニ復帰スルニシテ

速ニ現在地出發、ニヨールニ前進セントス

ニ田村小隊ハ夫々トナリ部隊ノ一々ニ米前ヲヘコソクヲ

経テニヨールニ到ルヘシ

三爾余ノ諸隊ハ本報ヨリ建制順序ニ本道上ニ集合シ田

村小隊ノ後方ヲ前進スベシ

自働車部隊ハ自轉車部隊ノ後方ヲ躍進スベシ

四長井中尉ハ速ニ河村部隊本部ニ至リ連絡ヲ實施

スベシ

五平ハ大隊本部先頭ヲ行進ス

第二大隊長 三條 少 佐

正筆法 各隊命令受領者ヲ集メ口達筆記ニシム

天保命第五ノ號

命令
大

0072

第二大隊命令

ハ 月 日 時 分

一 敵機屢々現在地ニ飛来シ状況偵察中ナリ

市川部隊ハニヨール南方鉄道路附近ニテ砲ヲ

加スル敵ト交戦中ナリ

第二大隊ハ鉄道線路以西地區ヲ最ク迂回シクル

マシノ敵ヲ攻撃スヘク前進中ナリ

二 大隊ハ本夜現在地附近ニ兵力ヲ集結シ明朝ハ時

現在地出發先ヲニヨールニ向テ前進スニトス

三 各隊ハ別ニ示ス所ニ兵力ヲ集結スベシ

四 第一中隊ヨリ一分隊ヲハ口東端台上ニ差出シ露警衛

兵トシテ服務セシムベシ

警戒ハ各隊毎トシ持ニ上空ニ對シ火光ヲ漏洩セザル様

注意スベシ

五 明朝前進ニ際シテハ板家小隊ヲ夫與トス

東京・大橋納

0073



現在員
月 日

陸軍

爾余ノ部隊ハ本隊トシ建制順序ニ火矢ノ後方自五
十米ヲニヨールニ向テ前進スベシ

自動貨車ハ池本伍長ノ指揮ニヨリ聯隊自動車
部隊ト共ニ行動スベシ

六子ハ現在地ニ在リ前進ニ際シキハ本隊ノ先頭ヲ
前進ス

第二大隊長 三 柴 少 佐

下達法 各隊命令受領者ヲ集メ口達筆記セム

一 月 三日 土曜日 晝後向於ハロー完ハローエスナイト

一中隊ハ七時起床朝食ヲ喫シ七時五十分出發準備ヲ
完了ス 八時光ズ 完ハローエスナイトニ向テ前進ス

十時河村部隊ニ到着大休止ニ入り晝食ヲ喫シ夕食ヲ
準備ス

二中隊ハ十八時五分作命令第五號ヲ受領シ敵因

0074

命令

直轄トナリ第一小隊及第二小隊及び至嚴ナル被害ニ
充ツ

三十九時甲分岐日^暴雨多ク主要道路破損ナルヲ以テ中
隊軍曹以下十七名及テ道路補修ニ任ラセシム

三、其時全員無事歸隊ス

四、天作命令第五一號

第三大隊命令

一月十五日 十六日
空ルハ早 三ノテイト

一大隊ハ一都^東軍^兵力ヲ聯隊長ノ指揮下ニ復歸
スヘク命令セラル

二、第六中隊(機関銃)一小隊屬スハ直生ニヨールニ至

リ聯隊長ノ指揮下ニ入ルヘシ

三、南余イ諸隊ハ現北地附近ニ於テ爾後ノ突進ヲ準

備シタルヘシ

四、予ハ現在北ニ在リ

東京・大橋納

0075

陸軍

第三大隊長 三 柴 少 佐

命令

五
下達各隊命令受領者ヲ集メ口達筆記セシム
二大隊命令第三號

第一大隊命令
一月二十五日十八時
セルハロー エスナイト

一第一線右翼方面ハ敵況有利ニ進展シマアリ

二大隊(第一中隊欠)ハ前隊ニ後衛ヲ命ゼラル

三各隊ハ十八時十分大隊本部ノ位置ヲ先頭トシ建制順

序ニ道路上ニ集合スル

四第七中隊ハ現在地ニ於テ旅團長直轄タル

五十八勸隊本部ニ在リ

第三大隊長 三 柴 少 佐

下達各隊命令受領者ヲ集メ口達筆記セシム

一〇三名

現在員 六

一月三日 日曜日 晴 於セルハロー エスナイト
セルハロー エスナイト

0076



現在員
月 日

四

一〇三名

一月三日 日曜日 晴 於クムラン東南三科ーレンカム

一中隊ハ六時五分起未隨時出發シ得ルハ休勢ニテラシム

十時聯隊復歸ヲ命セラルシ護衛小隊トシテ御場曹

小隊ヲ残置シ主力ハ左記命令々々下達シ本道上ヨ先スレン

カムニ向テ前進ス

ソニア

第三大隊ハ昨夜ニ三〇〇〇クルマンヲ占領セリ

大隊ハ連ニクルマンニ向テ前進セシス

二大隊(第五第五中隊欠)ハ五〇〇日本道上ニ建制順テ

以テ集合シ聯隊本部ノ後方ヲクルマンニ向テ前進ス

三予ハ前進ニ際シテハ大隊先頭ヲ前進ス

第三大隊長 三 柴 少 佐

下達法各隊命令受領者ヲ兼メ口達筆記セシム

陸 軍

0078

命令

レニカム 附近ノ敵情明カナラザルニ敵ノ砲火ハ絶ヘズ本道
上ヲ砲撃シテアリテ三紫大隊ハ本道四六附近ヨリゴム林ヲ薙
中ニモノ知レ

岩保命第四號

岩田隊命令

一月二十日 一〇、三〇
ケルアノ東南方ニ射

一 敵情及友軍ノ状況明カナラザルニレニカム 附近ニハ若干

ノ敵アリモノ知レ

ニ 中隊ハ十時聯隊後鋒ヲ命ゼル

ニ 中隊ハ護衛小隊トシテ仰光小隊ヲ派遣シ主力ハ聯隊

ニ 後鋒ニシトス

四 橋本小隊ハ大砲十隊トシテ本隊ノ前方ニ砲末ヲ先ス

レニカムニ向テ前進ス(レ)

五 爾余ノ聯隊ハ左記行軍序列ニ入り本道上ヲレニカム

ニ向テ前進ス(レ)

東京・人橋判

0079

陸軍

左記

第一小隊中隊指揮官——第三小隊

六予八本隊先頭ヲ前進ス

若田隊長 若田中尉

不運法 各小隊長ヲ集メテ口達

右命令ヲ不運ニ斷隊施射砲協力トシテ脱意攻撃ヲ開始
 ス西線高塔利用セル敵ハ巧ニ對戦スレトモ各々敵ニ非
 死一據ニ敵線陣地ヲ突破シ十六時ヲ分レシカモ都落
 西端ニ突入レ都落敵ヲ四散スレテ續々日掃蕩ヲ實施
 シ十六時四十分完全全敵ヲ軍中上期ス中隊ハ引續クニ
 鐵道橋確保ヲ命ゼラレテ將標高四三三附近ニ於テ約一
 隊敵ト面テ通過機關銃一小隊大隊砲小队協力ニトシ
 攻撃ヲ開始スラ消走スルメ同橋確保ニ付入
 右戦闘ニ於テ山西兵長以下三名負傷後退ス

0080

命令

四 戦闘経過要圖別紙ノ如シ

五 天候ノ命第六口號

第三大隊命令

一月二十七日 一六三〇
レニガムハ南側

一 レニガムハ敵ハ諸隊ハ奮闘ニ依リ潰走セリ

第二大隊ハ突進隊ヲ交代シレニガムハ向テ進撃ス

二 大隊ハ現所在地附近ニ突カテ集結シ爾後ノ突進ヲ準備

セントス

三 各隊ハ別ニ示ス所ニ基テ集結スベシ

四 聯隊主力連射砲中隊ニ支小隊ノ配属ヲ解キ第一

大隊長ノ指揮トスルベシ

五 予ハ現所在地ニテリ

第三大隊長 三 柴 少 佐

不達法 各隊命令受領者ヲ集メ口達筆記セシム

中隊ハ右命令ヲ基キ大隊集結地タルレニガムハ南側ニゴム

東京・大橋納

0081

圖要關戰近附ムガンシ

分十 = 時四十自 日六十 = 月一
 分十三 = 時十二至



兵力約一五四

0082

命令

林ニ九將集結ヲ完了シ主力ヲ以テ自騎車運搬ニ使シメ
残余者ヲテ戦傷者ノ修養^{收容}ヲ實地ニシメ出發準備ヲ急ム
大 天作命第六一號

第三大隊命令

一月三十日 南 一〇三〇

一 奮勇敵ハ各隊ノ猛攻ニ依リ、兵ニ乏シクシテ方面ニ逃走セリ
聯隊ハ依然ククワイニ向テ突進ス

師団主力正面ノ敵ハ頑強ニ抵抗シ我前進ヲ阻止シテ

二 大隊(五號無線線一六號無線線ニ砲兵中隊独立ニ突

小隊ヲ配屬スル)ハニニ三〇現在地ヲ出發シシカハ、ナマ

セマテ、トシ道標四一^道ヲ道標四二^道方向ニ突進シ安

藤部隊方面敵ノ退路ヲ遮断セトス

三 第八中隊ハ突兵中隊トシ本隊ノ前方百五十米ヲシ

ンカハ南方ニ村半標高ニ五六高地ヲ経テ、ナイニマテ、イ

道ヲ前進スベシ

0083

四 爾余ノ諸隊ハ本隊トナリ大隊本部 第五中隊
 第六中隊 機關銃中隊 大隊砲小队 独立工兵
 中隊 第七中隊ノ順序ヲ以テ先兵中隊ノ
 後方百五十米ヲ前進スベシ
 五 配屬砲兵中隊ハ現在地附近ニ於テ隨時濕地帯・
 南方地區ノ射撃ニ得ル如ク準備ヲ完了シ部隊前
 進ニ當リテ八連絡將校ヲ本隊ニ追隨シメ有線
 通信網ヲ構成スベシ
 六 予ハ本隊ノ先頭ヲ前進ス
 第七大隊長 三 柴 少 佐
 下連法 各隊長ヲ集メ口達
 中隊ハ三時左記命令ヲ受領シ出發準備ヲ完了ス
 大隊ハ新任務ニトニ三時三十分現在地出發中隊大
 隊ノ最後尾ヲ前進ス

東京・大橋納

陸軍

異動

現在員

月日

×

月別ナレドモ道路狭ク又西側ハ濕地ニテグル地帯ニシテ
 ヲ前進ハ困難ヲ極ムルモ中隊全員元氣旺盛異常ナリ
 一右大腿部骨折 陸軍少長 山西清見
 一右大腿部骨折 陸軍一等兵 中島春雄
 一右大腿部骨折 陸軍一等兵 田陸軍一等兵 西敏行
 負傷後退ス
 一〇〇名

一月三十一日 火曜日 晴 於シニカノ道標四一附近

一 不限不休ノ重苦シイ行軍ニ大隊ハゴム林ノ間道ヲ縫ヒ
 一カヲ逐次本道上ニ又路ニ向ヒ前進ス
 三時三十分ヨリ五十分迄無名部落ニテ大休止ニ入り八
 時再ヒ前進ヲ開始ス
 二十四時自的地ニ達シ前面ノ敵情地形ヲ搜索シタル後
 左記狀況ヲ知ル

0085

命令

敵ハ困難ナル地形ヲ利用シテ数線ニ陣地ヲ占領シ敵
右翼據点ナリト

五 二六作命第六二號

第三大隊 命令

一月十八日 一五五〇
十マビエスデイト

一 敵ハ標高一五九高地附近ヨリ道路北側ニ沿ヒ陣
地ヲ占領セルニ、如ク其ノ左翼ハ不明ナル埋標
四ニ附近ニアルカ、如シ

第三工隊因、此ノ敵ヲ攻撃中ニシテ其ノ左翼タル
丸谷大隊ハ本朝未標高一五二高地西北側ノ敵ヲ
攻撃中ナリ

二 大隊ハ搜索タメ前面ノ敵ヲ攻撃中ニシテ

三 第八中隊機関銃一小隊属スハ右第一線標高一
五〇高地北側ニ展開スベシ攻撃前進時機ハ別命
ス

東京・大橋納

0086

四 第五中隊ハ「ジ」ニ沿フ地区ヨリ敵ノ右翼ヲ楔メテ反撃スベシ

五 工兵小隊ハ「ジ」ニ沿テ通過ノタメ偵察並ニ進路開設ノ準備シヤルベシ

六 爾餘ノ諸隊ハ豫備隊トシテ現在地附近ニ居ルベシ
七 予ハ現在地ニアリ

第二大隊長 三 柴 少 佐

「達」各隊長ニ「車」後命ヲ受領者ヲ集メテ口達筆記セシム
大隊ハ右命令ニ基キ別隊要圖ヲ如ク展開シテ南面ノ敵ヲ反撃ス
中隊ハ大隊ノ豫備隊トシテ大隊本部後方ヨリ未ニ位置ニ側方及後方ニ對シテ警戒ヲ實施ス

此ノ項後我ノ砲聲盛ニシテ中隊ハ直ニ突入加入シテ目的ヲ以テ右第一線タル第八中隊ノ右翼ニ増加隊退元敵ヲ追撃射撃ヲ浴セシメ九時高地要點ヲ完全ニ占領セリ

0087

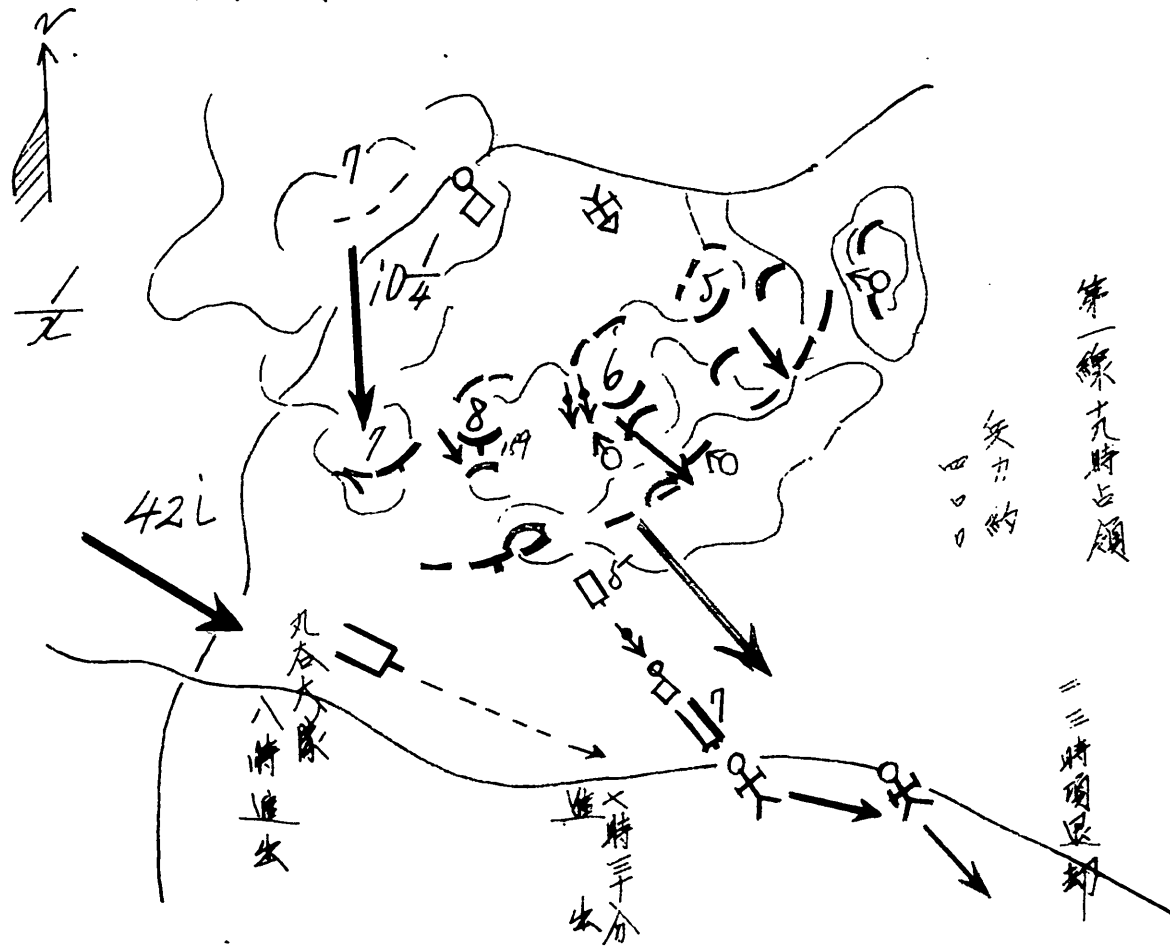


A A	現在員	異動	<p>由四 中隊ハ九時五分敵情地地形偵察ノ夕メ松下兵長以下四 名ハ木上等兵以下四名ニ分候ヲ派遣ス 松下兵候ハ前方ニ軒地兵ニテ敵ノ行候之キ物ヲ射撃 ヲ受ケ三時時壽一等兵負傷シタル外西行候任務終了 ニ無事歸隊ス</p> <p>五三時五分敵ハ前面的ニ退却ヲ開始セリ 中隊ハ右第一線トシテ全カク舉ゲテ陣地ヲ構築ニ努ム 千二時完成ニ全員不眠不休ニテ至嚴ナル警戒ヲ行フ 撤ス</p> <p>戦闘經過別紙要圖ノ如シ</p> <p>一 右大腿部擦過銃創 陸軍一等兵 吉村謙二 負傷後退ス</p> <p>九九名</p>
五月五日	水曜日	晴後雨	陸道標四二三又路

東京・大橋納

0088

ナゼ附近戦経路要圖



0089

命令

一 敵ハ我ガ大隊ノ健闘ニヨリ殲滅セラレタリ
 五時三十分至七中隊ヲ第一線トシ本道上ニ集結ヲ命ゼラル
 中隊ハ左記ノ命令ヲ遵ヒス

岩作命第一號

岩田隊命令

一月十九日 五、四、
十、七、三、イ、ト

一 當面ノ敵ハ我ガ猛攻ニヨリ完全ニ殲滅セラレタリ

二 大隊ハ現在ノ體勢ヲ以テ本道上ニ集結ス

三 中隊ハ大隊ノ第一線トナリ本道上ニ集結ヲ命ゼラル

四 第一小隊ハ第一線トナリ本隊ノ先頭百歩ヲ本道上ニ

又路ニ向ヒ前進ス

五 爾余ノ諸隊ハ本隊トナリ左記ノ軍序列ヲ以テ第一小

隊ノ後方ヲ本道上ニ又路ニ向ヒ前進ス

左記

第一小隊—指揮班—第三小隊

0090

五子八本隊ノ先頭ヲ前進ス

岩田隊長 岩田 中 村

下連法

~~各小隊長ヲ集メテ口達
中隊長今東道者集メテ中隊長ヲ集メテ~~

中隊ハ六時三十分第一小隊ヲ先頭に間道ヲ縫ヒテカラ暗夜

ヨリテ本道上ニ又路ニ向テ前進ス 七時五十分本道上ニ到着

シ大隊ハ本道上ニ又路約百米必東ノコハ林ニ集結ス

其處ニ於テ朝食ヲ取リ戰鬪後ノ完全ナル休息を取リテ

實施セシム 三日間ノ不眠不休ノ行軍ナレドモ全員志氣旺

盛ナリ

ニ持テ村室ニ関シ警戒セシム十八時四十分ゴム林ノ内ニ於テ露巻

準備ヲ完了ス

九九名

一月三日 木曜日 晴 於道標四一三又路

一中隊ハ八時起床再々卷ノ午ノ各人洗濯ヲ實施セシム

現在頁
日

東京・大橋納

0091

勤務

二九時既置自轉車ヲ交換スルニ故障車多敷ヲ以テ修理班唐
 崎上等以下三名ヲシテ完全整備ヲ實施セシム
 二午後八時人隨時出發シ得ル体勢ニテラシム
 四本日ノ勤務員五ノ如シ

部隊衛戍

藤崎伍長以下七名

命令

五. 二大作命令第六四號

第三大隊命令

一月三十日ニ四ノロ
 唯標四ノ北側ニコノ山林

一敵ハ唯標ニ四及鐵道唯標四五一附近ニアリ

杉浦部隊及河村部隊ハ各々此ノ敵ヲ攻撃中ニシテ

師団ハ夜暗ヲ利用シ雷面ノ敵ヲ突破シ以テ依態ニシヨホ

ルハールニ向テ前進セシム

二大隊ハ豫備隊トシテ衛生隊ノ後方ニ科ヲシヨキルハール

ニ向テ前進セシム

三各隊ハ現態勢ノままニテ出發準備ヲ完了シテ出發ニ際



現在
日

シテハ三又路ヲ先頭トシ道路上ニ左記行軍序列ニルベシ

左記

大隊本部 第五中隊 第六中隊 第七中隊

第八中隊 機關銃中隊 大隊砲小隊

自動車班

出發時期ハ別命ス

四行軍間各隊ノ距離ヲ概テ百末乃至二百末トシ敵

ニ對テ警戒ヲ支ヘシ

五予ハ現在地ニ在リ 前進ニ當リテハ部隊ノ先頭ヲ

行進ス

第二大隊長 三 柴 少 佐

下軍法各隊命令及圖者ヲ集メテ口達筆記セシム

スル名

一月三日

金曜日

晴

於道標四〇

道標ニ〇

東京・大橋納

0093

陸軍

現 在 員	勤 務	<p>一 中隊八時起未八時出發準備ヲ完了ス</p> <p>二 九時大隊八連制順序及テ道標ニ付近ニ向ヒ衛生隊ノ後尾ヲ續行ス</p> <p>三 十時五分到着シ夕朝食ヲ準備ス</p> <p>四 十一時五分再ヒ出發道標ニ付近ノエム林ニテ夕食ヲ喫シ明晝食ヲ準備ス</p> <p>五 十二時各隊毎ニ出發シ十三時三分道標ニ付近ノゴム林ニテ宿營準備ヲ完了ス</p> <p>六 本日勤務員左ノ如シ</p> <p>初隊衛兵 伍々木上 等以下×名</p> <p>九名</p>
-------------	--------	--

0094

